スクリーンの選び方 2

生地を決める

生地の種類

ホワイトスクリーン

W

AW
オールホワイト
（黒マスクなし）

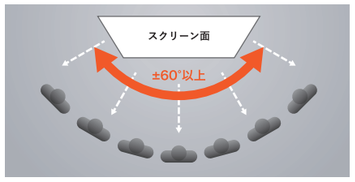
拡散反射型／防炎加工

プロジェクターからの入射光を全ての方向へ均等に拡散し、どの角度からも均一の映像を見ることができます。
スクリーン表面に特殊柄精細凹凸加工を施すことにより、ホットスポットを極限まで抑えました。視野角が広いので、設置場所を選ばす、移動型から固定型など幅広く使え、大きな 300 ～ 400 インチなどのスクリーンも製作が可能です。

4K 対応

4K 対応
モアレ対策生地

4K の解像度を映し出すプロジェクターに対応したスクリーン生地です。生地表面の特殊な凹凸柄の組み合わせにより、高解像度プロジェクターの映像に対してもモアレ（※干渉縞＝縦模様）の発生を解消しております。



◆スクリーンゲイン　0.9±10%
◆視野角　±60° 以上

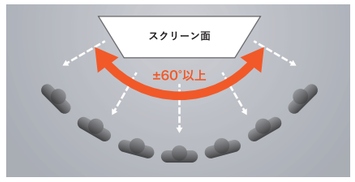
クリアブラックスクリーン

CB

ACB
オールクリアブラック
（黒マスクなし）

照明灯の不要な光を吸収する「外光吸収構造」ハイコントラストスクリーンです。照明をつけたままの明るい部屋でも、市販のマットスクリーンよりも高いコントラスト（画像の鮮明さ）が得られるため、液晶テレビやプラズマテレビと同等の鮮やかな映像を表示することができます。

※ DCB ／クリアブラック
電動ケース入りスクリーン→ P27



◆スクリーンゲイン　0.8±10%
◆視野角　±60° 以上

スーパービーズスクリーン

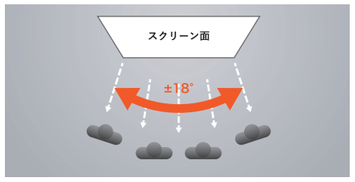
SB

ASB
オールスーパービーズ
（黒マスクなし）

再帰反射型／防炎加工

ホワイトタイプと比較して約 3 倍の明るい映像を色鮮やかに再現します。プロジェクターの光を受けた角度と同じ角度で反射するため、天井からの光や外部からの光の影響を受けにくく、なおかつプロジェクターの光が弱くても明るく鮮明な映像を映し出されます。

欠点はホワイトに比べ、視野角が狭いので、大型のスクリーンや大人数での鑑賞には不向きとなります。



◆スクリーンゲイン　2.8±10%
◆視野角　±18°

ブラックビーズスクリーン

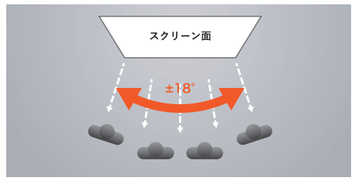
BB

ABB
オールブラックビーズ
（黒マスクなし）

再帰反射型／防炎加工

スクリーンの幕面にグレイ加工をすることにより、深みのある黒色と輝く白色を表現し映像に圧倒的な迫力をもたらします。ホームシアター、ビジネス用ともに最適です。プロジェクターの光を受けた角度と同じ角度で反射するため、天井からの光や外部からの光の影響を受けにくく、なおかつプロジェクターの光が弱くても、明るく鮮明な映像を映し出されます。

欠点はホワイトに比べ、視野角が狭いので、大型のスクリーンや大人数での鑑賞には不向きとなります。

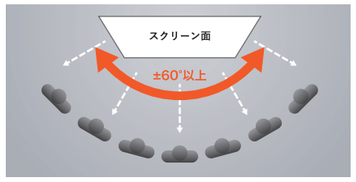


◆スクリーンゲイン　1.8±10%
◆視野角　±18°

マグネットスクリーン

M

プロジェクター投影のスクリーン機能とホワイトボード機能を兼ね合わせたフィルムのマグネットシートです。プロジェクター投影時のホットスポットやギラつきを抑えつつホワイトボード用マーカーの書き心地、消去性にも配慮しました。



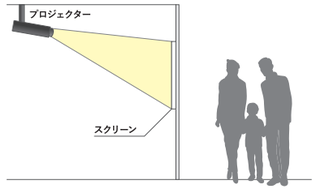
◆スクリーンゲイン　1.35±10%
◆視野角　±60° 以上

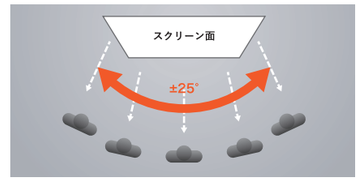
リアソフトスクリーン

R

リアタイプ：スクリーン背面にプロジェクターを設置し、投写するタイプです。スクリーン前に立っても映像が遮断されません。

特殊拡散剤を使用することにより、色の再現性や解像力を上げています。
光の影響を受けにくいため、照明をつけたままの映写が可能です。
軟質塩化ビニルをベースとした素材で、大画面にも対応可能です。

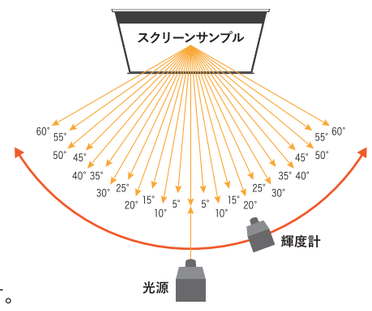




◆スクリーンゲイン　1.3±10%
◆視野角　±25 °

スクリーンゲインとピークゲイン

スクリーンゲインとは、スクリーン生地固有の反射特性を示したものです。完全拡散板（酸化マグネシウム白板）に光を当てたときの輝度を標準（ゲイン 1.0）として、同一条件下で計測した輝度との比率を表しています。ピークゲインは、スクリーンの反射性能を表す基準で、スクリーンゲインの一番高い数値を指します。

スクリーンゲインの計測方法

スクリーンサンプルの中心に垂直方向から光を照射し、中心点から同一円弧上を左右85° の範囲で5° ずつ移動したポイントでの反射光の明るさを輝度計で測定します。